

事業所名

たからばこ

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

10日

法人（事業所）理念		「れかん」には、宝石箱の意味があります。利用するすべての人が宝石であり、宝物であり、皆が集まる場所になっていくことを目指していきます。						
支援方針		レクリエーションや課題を通して、小さい日々の出来たを重ね、経験することを繰り返すことで、自信と自己肯定感を高めていける支援を行い、生活スキルの向上と情緒の安定を目指していきます。						
営業時間		14時 10分	30分	18時 16分	30(平日) 30(学休)分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所後の検温や健康観察等の健康管理を行います。小さな心身の変化に気付けるように観察していきます。 ・衣服の着脱や排泄の自立、箸の使い方など、基本的な生活スキルの自立を目指して、支援します。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大運動や微細運動、外遊びや手や指を使う感覚遊びを通じて、日常的動作に必要な動作の獲得・向上を目指して支援していきます。 ・ビジョントレーニングを通して目の動きや視覚等の感覚を十分に活用できるように、様々な経験を提供します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとのイベントや創作活動を通じて、四季の理解や道具の使い方、物の識別ができるように支援します。 ・SSTを通じて適切な言葉の使い方や、判断力や思考力の獲得を支援します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や絵カード、サインを用いて、言葉以外のコミュニケーション手段の獲得を支援します。 ・集団活動を通して、簡単なルールの遊びを経験することで順番があること、待つことを楽しみながら体験し、普段の生活や友だちとの関わりに活かしていけるようにします。 ・遊びの中で職員の仲介や代弁により、友だちの想いや自分の思いの表現や認知を目指していきます。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントや戸外活動により他者交流や社会的ルールの獲得の理解を支援します。 ・お手伝いや役割を通じて、社会性の発達を支援します。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・困りごとや悩みがある場合は家族面談の場を設けます。 ・保護者交流会等の場を設け、各種イベントを設けます。 			移行支援		小学校等の関係医療機関や相談支援事業所、併用先事業者と定期的に情報共有を行い、支援会議を行うことで包括的支援を目指します。	
地域支援・地域連携		地域のイベントや近隣施設との関わりを通じて、地域交流の場所や18歳以降の生活をイメージできるよう支援していきます。			職員の質の向上		定期的な内部研修、外部研修、資格取得への補助を行います。	
主な行事等		ハロウィンやクリスマス、正月遊び、防災訓練課外イベントの参加等						